

| 第2回 国際学生会館指定管理者選定評価委員会（第三者評価）会議録 |  |
|----------------------------------|--|
| 日 時                              | 令和3年2月24日（水）14時～16時  |
| 開催場所                             | 横浜市国際学生会館 会議室  |
| 出席者                              | <p>【委員】 梶島委員長、太田委員、小山委員、中村委員、斐委員</p> <p>【教育委員会事務局】 石川小中学校企画課長、<br/>村林企画係長、藤谷職員</p> <p>【横浜市国際交流協会】 平田館長、渋谷副館長、井上職員、<br/>増田職員、大隈職員、マニタ職員、山端職員</p>  |
| 欠席者                              | なし   |
| 開催形態                             | 公開（傍聴者なし）  |
| 議 題                              | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育委員会事務局挨拶</li> <li>2 委員長挨拶</li> <li>3 指定管理者ヒアリング</li> <li>4 その他</li> </ol>   |
| 決定事項                             | <p>○評価シートについて</p> <p>現行案で評価を始め、ヒアリング等を行う中で評価項目に修正等が必要となった際に内容を調整。評価項目がない内容については自由意見欄に記載。</p>   |
| 議 事                              | <p>&lt;開会&gt;</p> <p>（事務局） 本委員会の委員出席者が5名であり、会議の定足数を満たしており、委員会が成立していることを確認。</p> <p>続いて、第1回の会議録について確認。</p> <p>指摘のあった修正箇所について、修正を反映させた後に公開手続きをとる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育委員会事務局挨拶<br/>石川小中学校企画課長より挨拶。</li> <li>2 委員長挨拶<br/>梶島委員長より挨拶。</li> <li>3 指定管理者ヒアリング<br/>事務局から評価シート及びヒアリングの手順について説明。 <p>（梶島委員長） 本日の手順の説明について何か質問はあるか。<br/>→特に質問なし</p> <p>（梶島委員長） 次に指定管理者へのヒアリングを行う。評価シートの項目順に進めることとして、質問のある委員はその場で挙手のうえ、指定管理者との一問一答形式で進行する。</p> </li></ol> |

### < 管理運営の基本方針及び運営体制 >

(太田委員) 資料⑥の「よこはま地球村」について、座談会が実施され、留学生が発言をしており、横浜市政への協力についての問題に取り組んでいることが分かったが、「それを市政にどう繋げるか」について検討を行っているか確認したい。

(指定管理者) 座談会の第一部では政策局大学調整課と横浜市立大学、第二部では横浜市文化観光局文化振興課が横浜市の現状について説明し、留学生がディスカッションを行い、(その結果を)横浜市が持ち帰って市政に活かすということで終わっている。その後は職員の異動もあり、結果の詳細までは分からない。

(太田委員) 良い取り組みを行った際に、横浜市の職員が来ているのが分かったので、それで充分と思う。

(椛島委員長) いくつか確認したい。

- ・複合施設の管理の中で、共有部分の維持・管理については、どの資料を見ればよいか。
- ・メーリングリスト等の活用について、登録人数と発信の頻度について確認したい。
- ・MBO の実施について、施設の管理運営にどのように反映されているか解りにくかったので説明してほしい。

(指定管理者) 共有部分の維持・管理については、(複合施設の管理者による) 3施設会議を月一回実施しており、共有施設の修繕、点検や清掃の日程、防災訓練、秋祭りの準備等について調整している。

メーリングリストの活用については、個人情報保護の観点から、現在は2つのリストを活用している。

1つ目は、防災の観点から、入居者の安否確認を目的としたもので、年2回の防災訓練や、入居者にとって必須の情報を月に1回程度、事業関係の情報を月に2～3回程度、日本語と英語で送信している。特に、日本語の理解がまだ難しい学生のメールチェック率は高い。必要な情報はメールの他、掲示も行っている。

2つ目は、退館したOB・OGで、主に日本に居住している方向けのもので、約280人が登録している。7月のOB・OG会の案内や秋祭りの案内を送信している。今年は新型コロナの影響で、いずれも実施できなかったため、挨拶程度の内容を3回送信している。

MBOについては、(横浜市国際交流協会は)横浜市の外郭団体であるため、横浜市が採用しているMBOに準じて「PDCAサイクル」を基に実施している。具体的には、前年度分をチェックし、年度当初に管理職と職員が面談を行い、1年間の取組予定内容を確認、中間期の10月に半年間の実績をチェック

|  |   |
|--|---|
|  | <p>し、取り組むことができなかつた項目については、下半期の計画を確認し、年度目標を達成できるようにしている。年度末に1年間の振り返りと次年度の年度目標を確認する。</p> <p>(中村委員) 評価を実施する上で(第三者評価シート)の「評価のポイント」を基にしている。メーリングリストの評価のポイントは「広報活動を行ううえで自主事業を円滑に実施するための工夫がなされているか」、MBOの評価のポイントは「会館運営にフィードバックされているか」となっているが、資料からは「どんな工夫なのか」「フィードバックは何か」分かりにくいので説明してほしい。</p> <p>(指定管理者) メーリングリストを使うことが1つの工夫と考えている。MBOは、前年度分のものをチェックして、次年度に改善、若しくはより発展させフィードバックしている。</p> <p>(中村委員) 工夫しているものについては、具体的に事例があると評価しやすいと思う。</p> <p>(指定管理者) 事例については事業報告書の「主な業務の取組」で記載している。今後は、(第三者評価シートに)具体的に事例を記載したい。</p> <p>(褒委員) 資料を見ると、国際交流事業はよくやっていると思う。<br/>多文化共生はいわゆる「きれいごと」だけではなく、社会で起きていることを学び、地球の一員としてどうしていくかを考えていくことが大事だと思うので、もう少し積極的に資料で触れられたい。<br/>資料⑥の「よこはま地球村」で記載のあった「フランス人のエレガントな1日」で、フランス人は白人ばかりではなく多くの人が共生しているところからの学びがどうだったのか気になっている。多文化共生は評価項目に入っていないが、取り組もうとしたことがあれば、教えてほしい。</p> <p>(指定管理者) 地球村の記事は、フランスという国は「文化的には日本と違う」という内容を伝えたかった。<br/>(学生会館に)いろいろな立場(国・地域等)の学生がおり、宗教も様々なものがある中で、どの視点で話をすればいいかととても気を遣っている。国境線で紛争中の国同士の学生がぶつかりそうになったときも、そうならないようにコントロールしながら、みんなで解決点を見つけるようにしたことも小さな多文化共生だと思う。<br/>多文化共生ということについて、地域の方々との取組において何かできているかというところ、そこまで手が回っていない。<br/>大きな争いごとなく学生会館を運営できているのは、スタッフが平等な立場で留学生に接して互いに理解しあっているからと感じている。</p> <p>(褒委員) 多文化共生は争いごとを起こさないということではなく、</p> |
|--|---|

(少数派が折れるのではなく) 意見をきちんとやりとりしながら、お互い違うけれども尊重するということを実生活の中で行っていくことだと思う。

留学生には地域との関係も築いてほしいが、勉強と生活(やアルバイト等)を考えると、それ以上を求めるのは厳しいかと思う。

スタッフの配慮や頑張りも感じられるが、今後の多文化共生に対する考え方の参考にしてほしい。

(指定管理者) スタッフの心の中には少数派への配慮というものがある。弱い者の立場に寄り添い意見を汲み取ろうとしている。横浜に居て良かった、日本に留学して良かったというものを持つだけでなく、自分から発していかなければ、自分の意見は通らないということを、日々の仕事の中で気を配っている。

(中村委員) オーストリアの留学生が、国とは地域と宗教のどちらで固まるのかと聞いてきたので、国という考え方1つでも(日本人と)違うと感じた。いつも外国に行っている人と、地元の人が考える国際化は違うかもしれない。

学生会館に住むことができる期間は長くなく、地域も含めた国際化の全体的な話を理解してもらうのは難しいかもしれない。

学生会館を建てる際に、「外国人が来ること」に対して地域には拒否感を持つ人もいたが、現在、留学生講座などは人気が高く、地域も留学生を受け入れる雰囲気になっている。

(椛島委員長) 地域の方々の気づきという点で貢献しているのであれば、わずかでも多文化共生に資するものと思う。

(小山委員) 自己評価シートから学生会館の満足度は高いと思うが、次回からは、評価内容について会館側がアピールしたい点をもっと積極的に記載してほしい。

館長が全入居者と面談した際にどのように感じたか、自己評価において「研修」が「B」になっているが、これからどのような研修をスタッフの方に受けてもらいたいと思っているかについてお聞きしたい。

(指定管理者) 自己評価においては、今後は自分たちを売り込むように記載していきたい。

面談は、留学生が会館で居住している中で「何か問題を抱えているか」という点を中心に、施設に不備があるか、改善提案についての意見をもらう機会にもしている。人材育成を考えたとき、学生自身が持っている資質を如何にして発揮してもらうために、就職セミナーやチューターを紹介したり、学生相互に特技などを披露したりできるように趣味についても聞いている。

「研修」の項目を「B」としているのは、研修の機会が少

なかったためである。指定管理にあたり、常勤職員の配置を最小限にしたため、勤務ローテーションがきつく、外部の研修へスタッフを参加させることができなかった。今後はオンラインを活用して多文化共生や災害対策についての研修を行いたい。

(小山委員) 次回の評価の際には、どのような研修を受けたのか、報告してほしい。

#### < 利用者との協働による取組 >

(中村委員) 3-(3)の評価のポイントで、「国内での進学や就職を希望する留学生…」と記載されており、参考資料の多くが就職関係だが、進学についての内容はないのか。数年前から専門学校生が増加していることは知っているが、そのためか。

(指定管理者) 就職セミナーでは、就職の支援が主となっており、実態として、進学に関連する内容は扱っていない。評価項目において言えば、「進学」という記載はそぐわない。

(椛島委員長) 評価シートの修正が必要か。

(指定管理者) 「進学」については、14 ページのⅢ-1-(2)の「留学生支援事業」の項目で評価をいただいた方がよいかと考える。

(事務局) 12 ページⅡ-3-(3)の評価のポイントについて、「国内での進学や就職を希望する留学生…」の部分にある「進学や」を削除することを、事務局から提案します。

(全員) 異議なし

(小山委員) 入居者のアンケートは概ね満足している内容だったが、Wi-Fi に対する不満が多いと思われる。どのように対応するのか。

また、レジデントアシスタントに対するアンケートや感想は何かないか。

続けて、災害時の取組について、避難訓練や防災訓練を実施しているようだが、火災発生時の行動マニュアルに沿った訓練は実施しているか。この3点を確認したい。

(指定管理者) Wi-Fi について、学生会館は集合住宅扱いで、2回線設置してあり、各部屋にブースターを入れて電波を強くするなど対策もしているが、それでも複数の学生が同時に利用すると、フリーズや速度の低下が起きてしまう。

建物の壁と鉄扉が厚いため、電波が弱くなってしまうことから、今後は、業者と相談をして改善していきたい。困っている学生には、事務室横の有線LANやアクセスポイントを直接、使って対応している。

入居者の満足度調査は、レジデントアシスタントと留学生を一括で取っており、レジデントアシスタントだけのものはない。3月のミーティングで1年間の感想を言ってもらい、

改善すべきところがあれば、次の年に活用しているが、記録としてすぐに見られるものはない。最近の学生は、みんなで話していると本音、特にマイナスの意見は言わない傾向があるかと感じている。

火災訓練は、(前回の第三者評価で) 新規入居者の入居開始後、すぐに実施したらどうかという意見があり、次の年度(平成 28 年度) から 4 月の第四土曜日に実施している。

訓練内容は、火災感知器はどんな音がするか、消火器がどこにあるか、消火栓の使い方、消防署員と対面で消防署への通報訓練の体験、避難の方法、外への経路、避難はしごの使い方等についてレクチャーを行っている。

(梶島委員長) 日本人の効果的な活用について、もう少し、年度当初、入居したときに日本人学生がどのように留学生を支援しているか教えていただきたい。

(指定管理者) 「レジデントアシスタントの皆さんに」という資料と、「よこはま地球村」でレジデントアシスタントミーティングを掲載した記事を読んでもらい、参考にしてもらっている(今回の資料には入っていない)。

(褒委員) レジデントアシスタントは日本人学生だけではないと思う。評価シートにおける表記を再考してもらいたい。

レジデントアシスタントの役割があって留学生が安心して居住できるのだと思うが、参考までに一番多い相談は何か。

(指定管理者) 就職活動の手伝いで、「エントリーシートの書き方」、「面接の相手」や「申請書の記載補助」などが多いと聞いている。当初はレジデントアシスタントという名前は使わずに日本人学生としていたが、(実際には) 日本国籍がなくても永住資格があればレジデントアシスタントになれるという規定があるので、呼び方をレジデントアシスタントに変更した。現在も韓国籍、中国籍、インド籍の学生がレジデントアシスタントになっている。

(事務局) 評価シートの 9 ページ、II-1-(2) の「日本人学生の効率的な活用」については、「日本人学生」を「レジデントアシスタント」に修正することを提案する。

(全員) 異議なし

(中村委員) 平成 29 年度の資料を見ると、大学との連携があり、市内の大学と学生会館の入居者連絡会や、市が取り組む留学生の就職サポートプログラムがあるが、今はどうなっているのか知りたい。

(指定管理者) 就職サポートプログラムは現在も進行中である。最初は平成 27 年度から 5 年間の予定で予算を取ったが、その後は、横浜市が独自予算に切り換えて継続しており、その枠組みを(現在も) 利用している。横浜国立大学や横浜市立大学の就職コ

ーディネーターの先生が考案し、オンラインが中心だが実施している。

入居者連絡会は毎年、行っては行かないが、現状の留学生の住まい状況や、受付方法や入居審査方法が変わったときに行っている。留学生が申請しやすいように英語での受付など、よりよい運営方法等をアドバイスしていただいている。

#### < 国際理解・国際交流事業の推進 >

(梶島委員長) IIIの国際理解・国際交流事業の推進についてどうか。

(太田委員) 語学・文化講座、研究発表会についてですが、拡充や新規の部分があるが、こういった(コロナの)状況の中で、拡充や新規の部分をするのは、難しいと思うが、どのような対応をとるのか伺いたい。

(指定管理者) 審査対象の年度ではないが、令和2年度については、コロナの影響により、これまで力を入れていたホームビジット等ができない状況。語学講座も、最も人気があった、テーブルを囲んで外国語で話すことができないが、Zoom等のオンラインで対応している。コロナが怖くない人は、1対1で留学生に指導を行い、留学生を青空のもとに連れ出す独自企画などを行っている。

(太田委員) やることより満足度が重要と思うので、アンケート等でフォローアップをするとよい。

(褒委員) 国際交流事業に力を入れており、アンケートでも「やって良かった」ということが出ていると思う。

イベントを実施した際に参加できない学生が多いと思うが、勉強やアルバイトで時間がなかったからだとは思いますが、これに対して、何か努力しているかお聞きしたい。

(指定管理者) 退館時のアンケートで「イベントに参加できなかった」と答えている学生ですね。

働き掛け方として、メーリングリストで一斉送信をしているが、時間がなくて、どうしても踏み出せない学生がいるのは事実だが、あまり事務室から命じるような形で参加させると負担感を持ってしまう。

統計によると、秋祭りの終わりの時点でイベントに全く参加しない人が6～7人おり、少しでもいいから参加してほしいと声をかける等の努力をした結果、最後まで参加しない人は毎年1人か2人になっている。

#### < 入居者審査の実施 >

(梶島委員長) IVの入居者審査の実施について、何かあるか。

(褒委員) 入居者審査の前に、募集をどのような形で行っているか確認したい。資料では、専修学校や各種学校協会への呼びかけ

がなかったようだが、どうなっているか。

(指定管理者) 横浜市内の該当する学校と専門学校には(ホームページ以外)ひととおり、募集案内とポスターを送っている。

入居者審査会では、神奈川県の特設学校の理事の方に委員として参加してもらい、毎年、行われている神奈川県の各種学校、相談会でも宣伝をさせてもらっている。今年度は多くの専門学校から申し込みがあった。

(太田委員) 選抜方法について、国際性豊かかという点で「どう選ばれるか」は書いてあるが、昨今、男女平等がさらに意識されることもあり、「男女比」について(審査基準として)考えているか。若しくは、今後、考える予定はあるか。

(指定管理者) 審査基準の中に男女比はないので、男女比には関係なく順位を付けている。年によるが、(多少の変化はあるが)男女のどちらかが多くなるようなことにはなく、ほぼ同数になっている。

今後の問題としては、ジェンダーという視点があるが、学生会館は、個々の部屋ごとに風呂とトイレが完全に分かれているので、男女の項目をどうするか考えていくだけで、男女比は考えずに審査を行っている。

(梶島委員長) 今後、統計上、必要になるかもしれないので、「男」、「女」の他に「その他」という形で標記できるような形にしたい。

(指定管理者) 人によっては、「隣同士が同性でないと嫌だ」ということもあるので、性別の項目はあった方がよい。

(梶島委員長) 選考基準で「入居者の出身国が概ね30か国以下になった場合は優先入居を適用する」と記載しているが、場合によっては国籍差別とも言われかねないので、何を基準に「30」としているか、今後は準備しておく必要がある。

また、台湾は中国の中の国籍としているか、別としているかについてもお尋ねしたい。

(指定管理者) 今後どうなるかは国や教育委員会事務局の方針にもよるが、現在は、国及び地域として分けているので、台湾は中国とは別として審査している。

正確には選考基準は「30か国・地域」と記載すべきだった。「30」という数字については、国際交流を重視する観点から、「なるべく多くの国・地域の学生に入居してもらいたい」ということもあり、今までの平均の国・地域数から採ったものと考えられるが、今後の申し込み状況も変化していくと思われるので、再度、考えていく。

#### < 施設運営及び維持管理 >

(梶島委員長) 次の項目、Vの施設運営及び維持管理では、どうか。



(中村委員) 1 - (3) 備品等の管理は「備品台帳が作成され、適正に管理されているか」となっているので、資料は「物品異動報告書」となっているが、「備品台帳」も追加してもらいたい。

(指定管理者) 了解した。

(小山委員) 1 - (1)、(2) で収支をチェックしたが、修繕費の執行が2年間で予算(毎年500万円)の半分以下だったが、何か理由があるか。

3 - (1) の個人情報保護で、マイナンバーの取り扱いは何か基準を決めてあるか。

(指定管理者) 修繕費の執行が半分以下だったのは、修繕費の支出を極力抑え、その分を(同じ管理運営費にある)光熱水費の不足分に充てたためである。

(平成30年度、31年度の)管理運営費では、光熱水費の予算は1400万円だが、光熱水費は平成28年度から毎年、100万円ずつ上がっており、年度途中で年間の支出見込み額が1600万円前後となったことから、同一予算内の流用により対応した。(設備管理・点検や警備・清掃の)委託費は入札により執行金額が決まっているため、光熱水費の不足分に充てることはできなかった。

なお、共用部の工事については、学生会館(潮田交流プラザ)にある3施設で負担割合を定めており、他の2施設(潮田地区センター、潮田地域ケアプラザ)の予算がない場合は予定していた工事ができないこともある。

マイナンバーの取り扱いにはマニュアルがあり、給与報告書の提出が必要な職員、アルバイト、嘱託職員が提出した書類を別金庫で7年間保管し、出し入れの際は必ず2名の職員で行うようにしている。

(太田委員) 3のコンプライアンスで、ホームページや広報誌に学生の写真や名前が出ているが、掲載の許可を得ているか、その際に、部屋を貸す方と借りる方の力関係が影響しないような努力をしているか。

また、情報公開について、施設の中の何を提供するが一番良いのかは判断に迷うが、どの辺に気を付けて公開しているのか。

学生側から見れば(学生会館の)周辺情報や宗教上の問題で食べ物が制限されているような場合、買い物ができる場所がどこにあるか、などを知ることができたら有益とは思いますが、適切な情報公開についてどのように考えているか伺いたい。

(指定管理者) 広報に関する取り扱いでは、学生から記事をもらうときには本人の許可を得て名前や学校名を掲載して良いか、必ず確認している。

写真の場合は、(指定管理者が撮影した写真の場合は)掲載

する写真を使ってよいか確認し、学生から写真を提供してもらうときは自分の好きな写真を選んで送ってもらう。

また、講座の運営に伴って写真を撮影する場合は、冒頭で参加者に対して「写真をホームページやチラシで使う場合があり、顔は本人でしか判らない程度の大きさにしかならないし、名前が入らないようにしているが、問題があれば手を挙げてください」と確認を取るようになっている。

指定管理者側が（情報公開について）思うよりも、学生側はおおらかで、記事に名前や写真が載るのが嬉しいと思う学生が多く、そのことについて、絶対に嫌だと言われたことはない。

記事を出す前に再度、文章も含めて学生達に見てもらっている。

小学校への出前事業で児童の写真を撮る際は、小学校の先生に撮影の許可を得て、先生が判断できないときは校長に判断してもらっている。

写真は後方から児童の頭が映るような形で留学生を入れて撮影し、それをホームページ等で使用する際は、使う写真について（小学校の）先生の許可を得ている。

（中村委員） 地域活動の場合でも、写真撮影は必ず了解を得ている。

また、食べ物を提供する場合は必ず表示をしている。

学生よりも子どもの方が了解を取るのは難しく、顔はまず撮影できない。

（記事等は）鶴見区全体に流れるものと、地域内で流れるものがあるので、（配布する範囲等も含めて）十分に説明してから了解を取るようになっている。

（指定管理者） 2番目の情報公開は、業務上、知りえた情報に関しての規定なので、商店街が周知するような一般情報（買い物情報等）ではなく、学生名簿や（自主事業等の）参加名簿が個人情報に該当する。

業務で知り得た情報は媒体や紙で保存しているが、今のところ、横浜市国際交流協会の保有する情報公開に関する規定に基づいて公開請求がされたことはない。

（椛島委員長） 個人情報取り扱いマニュアルで、個人情報をハードディスクで保管する場合、パスワードを設定するだけでいいのかもしれないが、Wi-Fi を設定した際に、パスワードは初期パスワードから学生会館の方で変えているか。

（指定管理者） Wi-Fi の初期パスワードは学生会館で再設定した。Wi-Fi は設置して3年目で、パスワードを毎年変えるのが理想だが、そこまでは取り組むことができていない。Wi-Fi 自体はクラウドの環境なので学生が外部に漏らさなければ大丈夫だが、今後はパスワードの変更についても検討していきたい。

(梶島委員長) 環境への配慮について、ゴミの出し方は解ったが、水道や洗濯室の使い方はどうなっているか。

(指定管理者) 洗濯室は1回100円で学生たちが利用できるようになってるので、使う水の量は定量である。

水道は、部屋毎に定額になっているので、決められた金額を超えると自動的に出なくなり、申請に来なければ、それ以上は使えないようになっている。

指定管理者側では水道の使用料を記録し、他の人より使い過ぎていてる人には声をかけて注意をしている。

家族室で子供がいる場合は定額で収まらないケースはあるが、シングルルーム(単身者室、研究者室)の場合は、よほどきれい好きで1日に何度もシャワーを使う人でない限りは、だいたい定額に収まっている。

(中村委員) 昔は、設備は壊れたら取り換えれば良かったが、今は省エネが進歩しており、古い設備を使い続けると省エネにならない場合があるが、設備計画の中に省エネ化についての配慮はなされているのか。

(指定管理者) 一番は電球の更新時にLED化をしていること、エアコンと冷蔵庫は(教育委員会事務局で予算化を取ったので)、令和2年度に40台を更新し、3年間で全て更新するので、かなり電気代は省エネ化されると思われる。

(中村委員) 3年間で更新するという事は、エアコン等が壊れたから換えるのではなく、更新の中で省エネ化への配慮がされていると思われるので、それで良い。

(梶島委員長) 紙もグリーン購入法による再生紙だということも分かればありがたい。

(表委員) 環境の観点から、来たばかりの留学生だと「エコバッグ」等についての意識がないと思うが、指導はしているか。

(指定管理者) エコバッグの指導はしていないが、最近は袋が有料化されたので、みんな何とかやりくりしている様子だ。

(表委員) 国によってはプラスチックバッグを持っている方がいいという感覚の人達も中にはいるので、伝えてあげた方が良かったと思った。

(指定管理者) ボランティアの方の中に(使いまわしが可能な)不織布のマスクを大量に寄付してくれた人がいて、「ご自由にどうぞ」とカウンターに置いておくと、すぐになくなるので、重宝して使っていると思う。

#### < 収支計画及び指定管理料他 >

(梶島委員長) VIの収支計画及び指定管理料他で何かあるか。

(小山委員) 平成30年度と31年度の収支を確認し、(平成28年度に)指定管理を受けた際に申請した予算と比較したところ、次の

とおりであった。

収入では、

- ・ 指定管理料が 2 年目に 69 万円程増加
- ・ 指定管理料以外で 107 万円程増加
- ・ Wi-Fi の使用料収入が 100 万円増加
- ・ 設備機器利用収入が 360 万円程度増加

支出では、

- ・ 人件費が予算申請時より 2 年間で 298 万円増加
- ・ 事業費はほぼ同額
- ・ 管理運営費の事務費が 241 万円少ない
- ・ 修繕費の執行率が 49 パーセント

修繕費の執行率が少ない理由については（Vの施設運営及び維持管理で）差額を電気代に充てていると説明された。

収支では、

- ・ 収入が 176 万円増加
- ・ 支出は 235 万円減少

収支のトータルでは 411 万円の余りが出た。そのうち、61 万円を YOKE の一般会計に繰り出しているため、345 万円が余っていることになるが、国際学生会館内の Wi-Fi を充実させる等、学生のために役立つことに使用してもらいたい。

Wi-Fi の使用料収入 100 万円と退館時の居室清掃料金の扱いは収支の中でどのようにしているか伺いたい。

(指定管理者) 国際学生会館は条例上、徴収できるのは家賃と温水費になっており、電気料金は学生が東京電力と個々に契約している。

Wi-Fi は、前回の第三者評価委員会の際にご指摘いただいた内容を請けて国際学生会館で導入した。Wi-Fi の使用料 100 万円と、清掃料金 160 万円は国際学生会館の収入ではなく、留学生会の収入としている。

清掃料金は学生が自分の使用した部屋の清掃料金なので留学生会の扱いとすることを教育委員会事務局と相談した。

(小山委員) 清掃費で 100 万円以上の節減を図ったというのは収支とは関係ないのか。

(指定管理者) 平成 30 年度までは指定管理料の中から清掃料金等を全て負担していたが、指定管理料から毎年 160 万円を負担するのが難しくなってきたので、教育委員会事務局と相談したところ、敷金・礼金も取っていないので、学生に負担してもらおうということになり、平成 31 年度から清掃料金を取るようにした。

その結果、国際学生会館の平成 31 年度の収支は 160 万円の節減となった。

(小山委員) そうすると、清掃費は平成 30 年度が 945 万円で、平成 31 年度は 797 万円の支出で、その差の 148 万円減っているということか。

- (指定管理者) そのとおり。
- (小山委員) 留学生会に収支があるが、会計は誰が責任を持ち、誰に報告をしているのか。
- (指定管理者) 留学生会の中にある会計が行っている。監査は厳密にやっていないが、請求書に基づいて留学生会が支払っている。
- (小山委員) 留学生会の収支は確認できるか。
- (指定管理者) 1年に1回、決算という形で出してもらっている。
- (小山委員) それを確認したい。  
学生会館は留学生会とどう関わっているのか。
- (指定管理者) Wi-Fi の使用料及び居室清掃料金と留学生会の自主事業の費用は分けて考えている。  
留学生が行うパーティや、どこかに行く費用は、全員から3000円を集めた中から自由にやりくりして良いことになっている。  
Wi-Fi の使用料及び居室清掃料金は金額も大きくなるので、名義人は留学生会ではあるが、実質的には国際学生会館が通帳の管理を行っている。
- (小山委員) 留学生会としての Wi-Fi の1万円は留学生会の名前で国際学生会館が集め、Wi-Fi の費用が出たら国際学生会館が払っているのか。
- (指定管理者) 留学生会で Wi-Fi の使用料及び居室清掃料金を取り、Wi-Fi の使用料は自動引き落としで、居室清掃料金は留学生会に請求があった時点で支払いをしている。
- (小山委員) 留学生会の支払は、国際学生会館の収支とは簿外になっているということ。公益法人会計によく出ていることだが、簿外はまずいと指導しているので、実際に業務と関係しているのであれば、何らかの形で見られるようにしていただきたい。

#### < その他 >

- (椋島委員長) 前回委員会において、褒委員から多文化共生に係る項目が評価シートにないため、自由意見欄でコメントを書いてもらうことになっているが、他に付け加えることはないか。  
特にないようであれば、評価項目についてのヒアリングは終了とする。  
今後の作業に関して質問はあるか。
- (小山委員) 留学生会の Wi-Fi の使用料及び居室清掃料金の収支は提出可能か。
- (指定管理者) 通帳のコピーであれば可能。
- (事務局) 収支決算書までは行かなくても、収支報告書は出せないか。
- (指定管理者) 収支報告書という形で、収入と毎月の支出、残額が判る資料を作成する。

|                              |   |
|------------------------------|---|
|                              | <p>9 次回会議までの作業について<br/>事務局から次回会議までの作業について説明。</p> <p>10 その他<br/>(梶島委員長) 以上で、本日の議事は終了だが、その他について発言はあるか。<br/>(事務局) 評価の項目にない部分で、助言や意見があれば、「評価とは別」と記載したうえで、自由意見欄に記載していただきたい。</p> <p>以上、閉会</p> |
| <p>資 料<br/>・<br/>特 記 事 項</p> | <p>1 資料<br/>(1) 第1回委員会 会議録(案)<br/>(2) 横浜市国際学生会館指定管理者選定評価委員会 評価シート<br/>ア 国際学生会館自己評価シート<br/>イ 評価シート(手書き記入用)</p> <p>2 特記事項<br/>次回委員会は、3月23日(火)に、横浜市役所会議室にて開催予定。</p>                        |